

根室地域の観光・二次交通情報を発信！

～「アソビュー！」にて魅力的な観光コンテンツを発信します～

国土交通省北海道局及び北海道開発局は、根室地域^{※1}の自治体、観光関係者及び交通事業者と連携し、当該地域の魅力的な自然、景観、体験型観光及び二次交通情報等を掲載したWEBサイトを立ち上げ、当該地域への誘客と周遊観光の促進に向けた情報発信を行います。（別紙参照）

※1 根室地域：根室市、別海町、中標津町、標津町及び羅臼町の1市4町

国土交通省北海道局及び北海道開発局は、北海道総合開発計画に基づく当該地域の安定振興の取組の一環として、昨年度から、根室地域の関係者で構成する協議会を設置し、アフターコロナにおける当該地域への誘客に向けた検討を実施しています。

昨年度の協議会では、当該地域は自然やアクティビティを目的に訪れている旅行者が多いが、一元的な情報発信が弱い、二次交通に関する情報が不足している等の課題を確認し（参考資料参照）、その対策として、体験型OTA^{※2}のWEBサイトに二次交通を含めた情報発信を行います。

今後、アクセス解析などを行い、効果の検証を行っていく予定です。

なお、新型コロナウイルス感染対策として新北海道スタイルにご協力ください。

※2 OTA：Online Travel Agent（インターネット上で取引を行う旅行会社）

記

媒体：「アソビュー！」ホームページ

URL：<https://www.asoview.com/brand/shiretokonemuro/>



公開日：令和4年7月13日（水）から

【問合せ先】「北方領土隣接地域（根室地域）観光促進協議会」事務局

国土交通省 北海道開発局 電話（代表）011-709-2311

開発監理部 開発連携推進課 開発企画官 瀬能 博之（内線 5433）

開発監理部 開発連携推進課 上席開発計画専門官 佐藤 彰也（内線 5434）

北海道開発局ホームページ <https://www.hkd.mlit.go.jp/>



「アソビュー！」で根室地域の観光、二次交通情報を発信

別紙

「アソビュー！」とは

「アソビュー！」は、国内におけるOTAの中で最大級の体験予約・レジャー販売のWEBサイトです。北海道から沖縄まで、アウトドアスポーツやものづくり体験、遊園地や水族館、日帰り温泉など450種類、7,000施設以上の体験型観光コンテンツを紹介しています。

公開時期・発信内容

公開時期 令和4年7月13日～

発信内容 根室地域の魅力的な自然、景観、体験型観光及び二次交通情報等

魅力的な自然、景観、体験型観光

知床ねむろで
自然に圧倒される
体験を

二次交通情報等

飛行機を利用される場合

路線	所要時間
札幌 - 根室	約1時間
札幌 - 釧路	約1時間
札幌 - 旭川	約1時間
札幌 - 帯広	約1時間
札幌 - 網走	約1時間
札幌 - 稚内	約1時間

バスを利用される場合

路線	所要時間
札幌 - 根室	約2時間
札幌 - 釧路	約2時間
札幌 - 旭川	約2時間
札幌 - 帯広	約2時間
札幌 - 網走	約2時間
札幌 - 稚内	約2時間

北方領土隣接地域（根室地域）観光促進協議会 構成員

国土交通省北海道局
国土交通省北海道開発局
国土交通省北海道運輸局
北海道根室振興局
根室市
別海町
中標津町
標津町
羅臼町
知床ねむろ観光連盟
根室市観光協会
別海町観光協会
一般社団法人 なかしべつ観光協会
南知床標津町観光協会
知床羅臼町観光協会
釧根地区レンタカー協会
全日本空輸株式会社ひがし北海道支店
日本航空株式会社釧路支店
北海道旅客鉄道株式会社
阿寒バス株式会社
根室交通株式会社
釧路湿原・阿寒・摩周シーニックバイウェイ
知床ねむろ・北太平洋シーニックバイウェイ

順序不同

アドバイザー

札幌国際大学観光学部 古田 和吉 教授

国土交通省北海道局及び北海道開発局は、北海道総合開発計画に基づく根室地域※の安定振興の取組の一環として、新たな日常における当該地域への誘客に向けた調査を実施します。

※ 根室地域：根室市、別海町、中標津町、標津町及び羅臼町の1市4町。

○地域の現状・課題

- ・ 当該地域の観光は自然や景観そのものを活かした観光形態（ドライブ、アクティビティ、ネイチャークルーズ等）があり、コロナ禍における『新たな日常』においても魅力的
- ・ 観光地が広範囲に点在しているが、2次交通が脆弱なこともあり、観光入込が少ない
- ・ 食や文化体験を含む高付加価値なコンテンツが不足
- ・ 潜在的なポテンシャルが高い観光地を抱える地域であるが、観光地として知名度が低い

○令和3年度の実施内容

- ・ 観光、交通、行政等関係者で構成されるプラットフォームを構築
- ・ 根室地域の観光動態の把握ために、アンケート調査及びGPSデータ分析を実施
- ・ 高付加価値なコンテンツとするため、専門家を招請しファムトリップや地域との意見交換を行うなど観光コンテンツの磨き上げを実施

○期待する効果

- ・ 観光、交通、行政等関係者のプラットフォームによる新たな関係の構築
- ・ 旅行者のシームレスな移動促進
- ・ 周遊型観光・滞在型観光の促進
- ・ 食・文化を含めた観光情報や新型コロナウイルス感染症等に係る予防対策等の安全・安心に関する情報の発信 等

